

キズ・油汚れに強いエバールフィルム加工

おすすめ
使用場所

- 汚れやキズが気になる、ホテル・商業施設の廊下・共用部
- 消毒用の薬品などを使う医療・福祉施設
- キズが気になるペット住宅

1 表面強度は一般ビニル壁紙の50倍

- 強化配合の塩ビ樹脂の表面にエバールフィルムをラミネートしています。
- 最もキズに強い汚れ防止壁紙で、表面強度は一般ビニル壁紙の50倍！
- ホテル・商業施設の廊下や共用部、医療・福祉施設での車椅子のキズ対策はもちろん、ペット住宅にもおすすめです。

2 汚れを防いで、お掃除らくらく

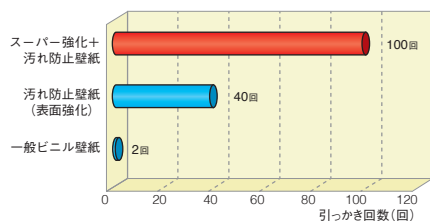
- エバールフィルムは油汚れに特に強く、タバコのヤニ汚れや臭いも付着しにくい特長があります。

3 抗菌効果で清潔・快適

- 壁紙表面のエバールフィルムは抗菌効果に優れているため、清潔な環境づくりに最適です。

表面強度性能

スーパー強化+汚れ防止壁紙は、一般ビニル壁紙と比較して約50倍、表面強化壁紙と比較しても2倍以上の強度があります。



<試験方法>

壁紙工業会「表面強化壁紙性能規定」と同じツメ、摩摺試験機を使用。ただし、ツメの荷重は規定の2倍の400gに設定し、壁紙が破れて裏打ち紙が露出するまでの往復回数を測定。
※データは実測値であり、保証値ではありません。

耐汚染性・耐薬品性

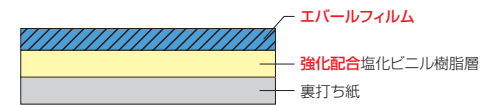
スーパー強化+汚れ防止壁紙は、耐汚染性はもちろん、耐薬品性にも優れています。一般ビニル壁紙には様々なタイプがあり性能が安定しませんが、汚れ防止は表面にフィルム層があるため、汚れや薬品が染み込みにくく、パラツキのない安定した品質を保ちます。

汚染物質	スーパー強化+汚れ防止(エバールフィルム)	一般ビニル壁紙	薬品名	スーパー強化+汚れ防止(エバールフィルム)	一般ビニル壁紙
コーヒー	◎	△~×	次亜塩素酸ナトリウム(6%)	◎	◎~○
しょうゆ	◎	△~×	エタノール(95vol%)	◎	◎~○
水性ペン	○	△~×	過酸化水素水(3.5w/v%)	◎	◎~○
クレヨン	◎	×	塩化ベンザルコニウム液(10%)	◎	◎~○
血液	◎	×	クレゾール石鹼液(3%)	◎	○~△

<試験方法>

耐汚染性…壁紙工業会「汚れ防止壁紙性能規定」に準拠。汚染物質は規定4物質に「血液」を追加
耐薬品性…JIS K 6902Bに準拠。薬品は任意選定

壁紙の構造(イメージ図)



■使用上のご注意

- 表面強度アップを目的とした凹凸の少ない硬い塩ビ樹脂の表面に汚れ防止フィルムをラミネートした商品のため、施工難易度が高く、施工費が割増になる場合があります。
- フィルムのツヤがあるため、天井への使用は光の加減で下地が目立ちやすく、不向きです。
- 強度が非常に優れていますが、キズや破損が発生しないことを保証するものではありません。また、破損が生じない場合でも、表面の摩耗やツヤ差が生じる場合があります。
- タバコのヤニ汚れや臭いが付きにくい特長がありますが、ジョイント部は空気の流れがあるため、壁紙表面と比較して汚れが付きやすい傾向があります。
- 汚れ防止は、汚れが浸透しにくく落としやすい機能であり、汚れが付かない機能ではありません。汚れの種類や放置時間によっては除去できない場合があります。

※機能詳細については、付録の別冊資料をご覧ください。

❗ 施工上のご注意

- 冬期・寒冷地では室温 15℃に暖めて
寒い時期には、壁紙が余計硬くなり施工しにくくなります。室温を15℃以上に上げて施工してください。特に、5℃以下の環境では糊の接着力が弱くなり、フクレや施工不良の原因となります。また、施工効率が下がります。
- モルタル下地にはご注意ください
基本的にモルタル下地には向きませんが、施工する際には必ずシーラー処理を行なってください。フクレ回避に有効です。
- 接着剤と養生・オープンタイム
 - 接着剤は、接着強度が高く、濃いものを薄く塗布できる原液タイプがおすすめです。
 - 接着剤塗布後、20~30分程度うませ時間をとってください。冬季時には後伸びによるフクレを防ぐため少し長めにとりましょう。
 - 表面のフィルムが折れないようにすることがきれいに仕上げるポイントです。接着剤塗布後は、大きくたたみ、上積は避けてください。
- なで付けは、プラスチック製のヘラがおすすめ
硬い壁紙のため、柔らかい撫で刷毛では圧着やエア抜きが困難です。プラスチック製のヘラを使って、ていねいに繰り返しエア抜きを行なってください。
- 糊の拭き残し
糊残りがなく、きれいに拭き取ることがきれいな仕上げのポイントです。付着した場合は、きれいな水を使用し濡れスポンジ等でていねいに拭き取り、更にきれいなタオル等で乾拭きしましょう。汚れたスポンジでは糊を拭き取らずに逆に伸ばしてしまうことになりますので注意が必要です。
- 出隅・入隅は、ボンド捨て糊がおすすめ
出隅・入隅など角の出にくい場合は、下地側にエチレン酢ビ系のボンドを捨て糊するなどの処置を行なってください。また、出隅の角をしっかりと出すためには、角部分の壁紙表面からきれいな布で、角をしっかりと押しながらかき取ってください。
- 下地コーナー材は穴あきタイプを
下地コーナー材は、穴あきタイプが有効です。穴あきタイプ以外では接着剤が乾燥せず、壁紙が浮いたり、カビ発生の原因となる場合があります。ただし、穴あきタイプをご使用の場合でも使用環境や施工状況によっては、壁紙の浮きやカビが発生する場合があります。あらかじめご了承ください。